【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-279934(P2003-279934A)
【公開日】平成15年10月2日(2003.10.2)
【出願番号】特願2002-79928(P2002-79928)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０２Ｆ　1/1333
　Ｆ２１Ｖ　8/00
　Ｇ０２Ｆ　1/133
　Ｇ０９Ｆ　9/00
　Ｇ０９Ｇ　3/20
　Ｇ０９Ｇ　3/36
// Ｆ２１Ｙ 101:02
　Ｆ２１Ｙ 103:00
【ＦＩ】
　Ｇ０２Ｆ　1/1333
　Ｆ２１Ｖ　8/00　６０１Ｇ
　Ｇ０２Ｆ　1/133　５５０
　Ｇ０９Ｆ　9/00　３５０Ｚ
　Ｇ０９Ｇ　3/20　６１１Ｃ
　Ｇ０９Ｇ　3/20　６１１Ｊ
　Ｇ０９Ｇ　3/20　６８０Ｆ
　Ｇ０９Ｇ　3/36
　Ｆ２１Ｙ 101:02
　Ｆ２１Ｙ 103:00

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月23日(2005.2.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　バックライトを支持する第１部材、表示素子を支持する第２部材、表示素子上側に開口を有して配置される第３部材を有する画像表示装置において、
　前記第１部材と前記第３部材は前記第２部材に同一箇所の表と裏で嵌まる固定部を有することを特徴とする画像表示装置。
【請求項２】
　少なくとも第１部材と第２部材と第３部材と表示素子とを有する画像表示装置において、
　前記第１部材と第２部材と第３部材は前記画像表示装置の側面部に内側から前記第１部材、第２部材、第３部材の順に配置された部分を有し、該部分の一部で前記第１部材と第３部材は前記第２部材と同一箇所で嵌まる固定部を有することを特徴とする画像表示装置。
【請求項３】
　前記固定は、前記第１部材に設けられた穴と、前記第３部材に設けられた穴と、前記第

２部材に設けられた突起部によりなされることを特徴とする請求項１あるいは２記載の画像表示装置。
【請求項４】
前記固定は、前記第１部材に設けられた穴と、前記第３部材に設けられた穴と、前記第２部材に設けられた突起状の肉厚部によりなされることを特徴とする請求項１あるいは２記載の画像表示装置。
【請求項５】
前記突起部は、前記第１部材側で表示面側が幅広、前記第３部材側で表示面の反対側が幅広であることを特徴とする請求項３記載の画像表示装置。
【請求項６】
前記肉厚部は、前記第１部材側で表示面側が幅広、前記第３部材側で表示面の反対側が幅広であることを特徴とする請求項４記載の画像表示装置。
【請求項７】
前記固定部での厚みは、厚い順に前記第２部材、前記第１部材、前記第３部材となることを特徴とする請求項１ないし６のいずれかに記載の画像表示装置。
【請求項８】
前記幅広部は、前記第１部材側が前記第３部材側より幅広に構成されていることを特徴とする請求項５あるいは６記載の画像表示装置。
【請求項９】
前記固定部が１側面に少なくとも３個形成されていることを特徴とする請求項１ないし９のいずれかに記載の画像表示装置。
【請求項１０】
前記画像表示装置の互いに直交する第１側面と第２側面に前記固定部を有し、第１側面の固定部の数と第２側面の固定部の数が異なることを特徴とする請求項１ないし９のいずれかに記載の画像表示装置。
【請求項１１】
少なくとも表示素子と第１部材と第２部材と第３部材とを有する画像表示装置において、
前記第１部材の一部に前記第３部材側への折り曲げ部を有し、該折り曲げ部で前記第２部材の水平方向の位置決めをすることを特徴とする画像表示装置。
【請求項１２】
前記第３部材が前記表示素子を支持するフレームであり、前記第２部材がバックライトユニットの構成部材であり、前記第１部材が前記バックライトユニットを支持するフレームであることを特徴とする請求項１１記載の画像表示装置。
【請求項１３】
少なくとも外部から表示データ信号とクロック信号が入力されるコントローラと、該コントローラから表示データが供給される映像信号駆動回路と、該コントローラから制御信号が供給される走査信号駆動回路と、前記映像信号駆動回路に接続された複数の映像信号線と、前記走査信号駆動回路に接続された複数の走査信号線と、該走査信号線と映像信号線の交差部近傍に設けられた薄膜トランジスタ素子とを有する画像表示装置において、
前記外部から入力される信号の周波数が複数種にわたり対応可能であり、前記映像信号の立ち上りと前記走査信号の立ち上りの間の期間を前記外部から入力される信号の複数種間でほぼ同一とすることを特徴とする画像表示装置。
【請求項１４】
前記映像信号の立ち上りと走査信号の立ち上りの間の期間は外部から入力されるクロックの数で制御し、前記画像表示装置は内蔵クロック回路を内蔵し、単位時間当りの前記外部からのクロックの数を該内蔵クロック回路により生成されたクロックを用いて計測し、該計測値が多い場合には前記映像信号の立ち上りと走査信号の立ち上りの間の期間のクロックの数を多くし、該計測値が少ない場合には前記映像信号の立ち上りと走査信号の立ち上りの間の期間のクロックの数を少なくすることを特徴とする請求項１３記載の画像表示

装置。
【請求項１５】
少なくとも外部から表示データ信号が入力されるコントローラと、該コントローラから表示データが供給される映像信号駆動回路と、該コントローラから制御信号が供給される走査信号駆動回路と、前記映像信号駆動回路に接続された複数の映像信号線と、前記走査信号駆動回路に接続された複数の走査信号線と、該走査信号線と映像信号線の交差部近傍に設けられた薄膜トランジスタ素子とを有する画像表示装置において、
前記表示データを供給する第１のバスラインと第２のバスラインを有し、該第１のバスラインと第２のバスラインは信号伝送基板上に形成され、前記第１と第２のバスラインは該信号伝送基板のほぼ中央部から始まり、該信号伝送基板上で互いに逆方向に延在することを特徴とする画像表示装置。
【請求項１６】
少なくとも外部から表示データ信号が入力されるコントローラと、該コントローラから表示データが供給される映像信号駆動回路と、該コントローラから制御信号が供給される走査信号駆動回路と、前記映像信号駆動回路に接続された複数の映像信号線と、前記走査信号駆動回路に接続された複数の走査信号線と、該走査信号線と映像信号線の交差部近傍に設けられた薄膜トランジスタ素子とを有する画像表示装置において、
前記表示データを供給する第１のバスラインと第２のバスラインを有し、該第１のバスラインと第２のバスラインは信号伝送基板上に形成され、該信号伝送基板上で該信号伝送基板の長辺方向に前記第１のバスラインの延在領域、前記第１と第２のバスラインの非形成部、前記第２のバスラインの延在領域が順次形成されていることを特徴とする画像表示装置。
【請求項１７】
少なくとも外部から表示データ信号が入力されるコントローラと、該コントローラから表示データが供給される映像信号駆動回路と、該コントローラから制御信号が供給される走査信号駆動回路と、前記映像信号駆動回路に接続された複数の映像信号線と、前記走査信号駆動回路に接続された複数の走査信号線と、該走査信号線と映像信号線の交差部近傍に設けられた薄膜トランジスタ素子とを有する画像表示装置において、
前記画像表示装置の左側に表示データを供給する第１のバスラインと、右側に表示データを供給する第２のバスラインを有し、該第１のバスラインと第２のバスラインには同期して表示データが供給されることを特徴とする画像表示装置。